洪水浸水想定区域（多摩川水系）

洪水浸水想定区域とは、河川が氾濫した場合に、浸水が想定される範囲、深さを示したものです。

想定雨量 588mm（2日間）

川崎区

凡　例

2	避難所（○内の数字以上の階が使用可能）
▲	水位計
▶■	カメラ画像
◎	市役所、区役所、支所、出張所
Ⓥ	消防署、出張所
⊗	警察署
	家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流） 河川の氾濫が発生した場合に、標準的な木造家屋の流失・倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。
	家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食） 河岸が侵食された場合に、家屋の流失・倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。
	アンダーパス 立体交差で掘り下げ式になっている道路のことです。
	市　境
	区　境

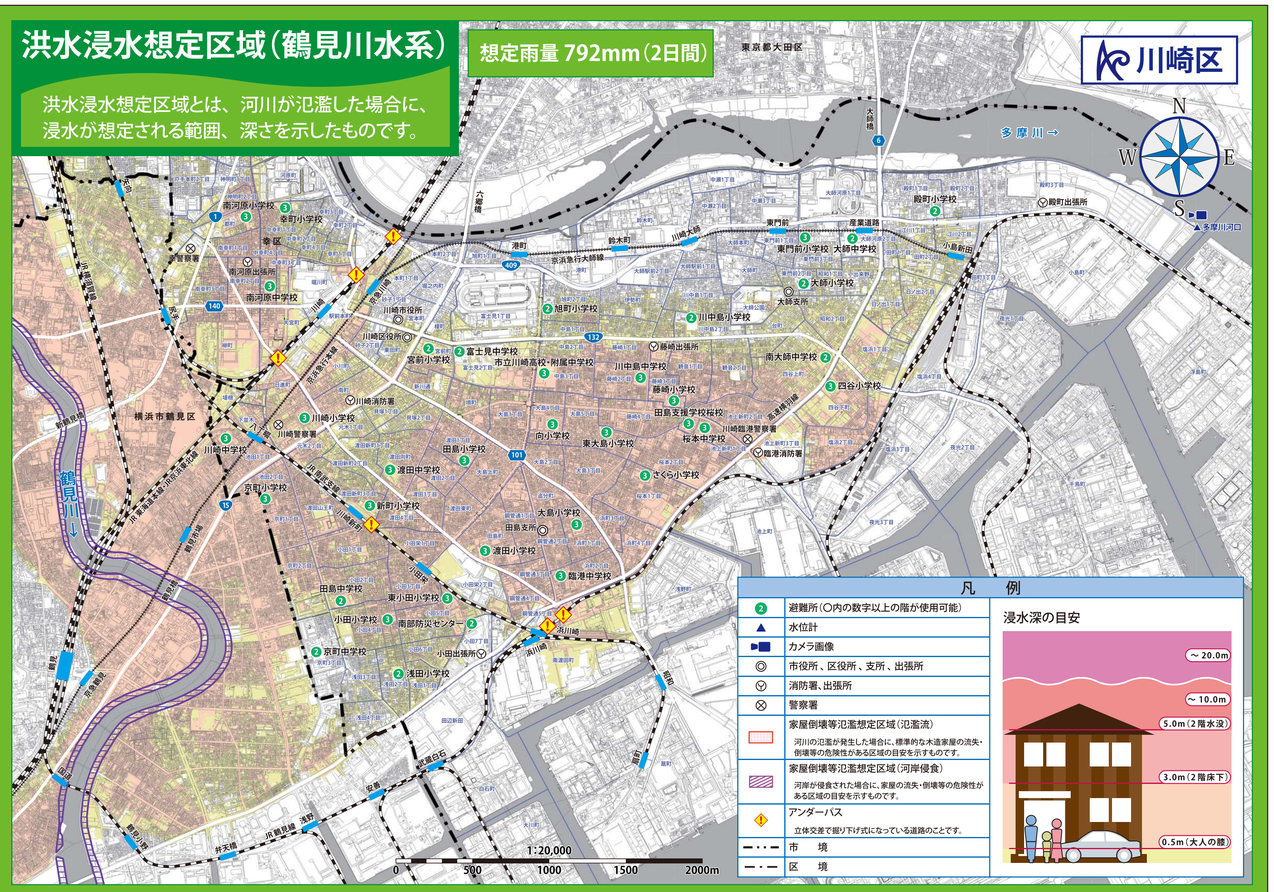
浸水深の目安

洪水浸水想定区域（鶴見川水系）

洪水浸水想定区域とは、河川が氾濫した場合に、浸水が想定される範囲、深さを示したものです。

想定雨量 792mm（2日間）

川崎区



凡　例

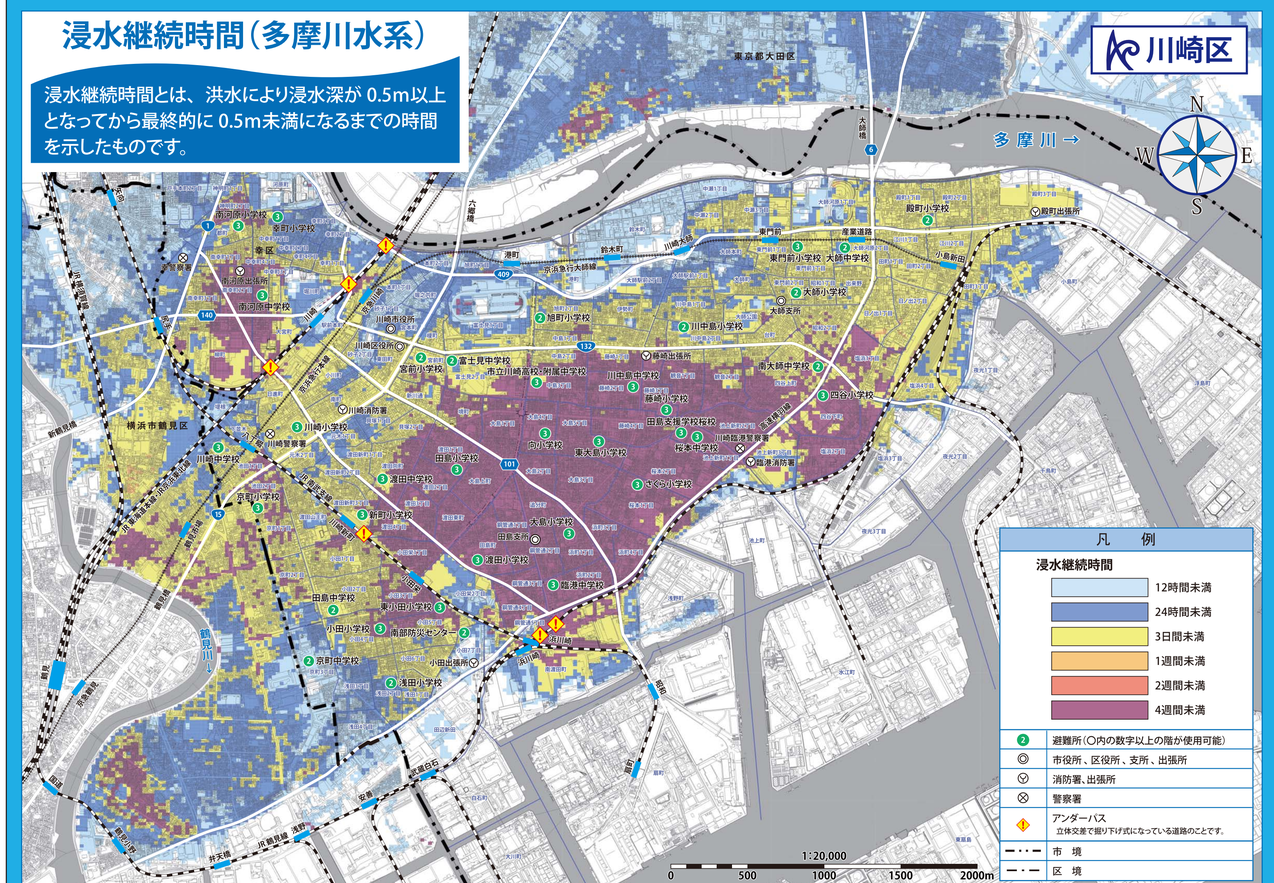
2	避難所（○内の数字以上の階が使用可能）
▲	水位計
▶■	カメラ画像
◎	市役所、区役所、支所、出張所
Ⓥ	消防署、出張所
⊗	警察署
	家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流） 河川の氾濫が発生した場合に、標準的な木造家屋の流失・倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。
	家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食） 河岸が侵食された場合に、家屋の流失・倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。
	アンダーパス 立体交差で掘り下げ式になっている道路のことです。
	市　境
	区　境

浸水深の目安

浸水継続時間（多摩川水系）

浸水継続時間とは、洪水により浸水深が 0.5m以上となってから最終的に 0.5m未満になるまでの時間を示したものです。

川崎区



凡　例

浸水継続時間

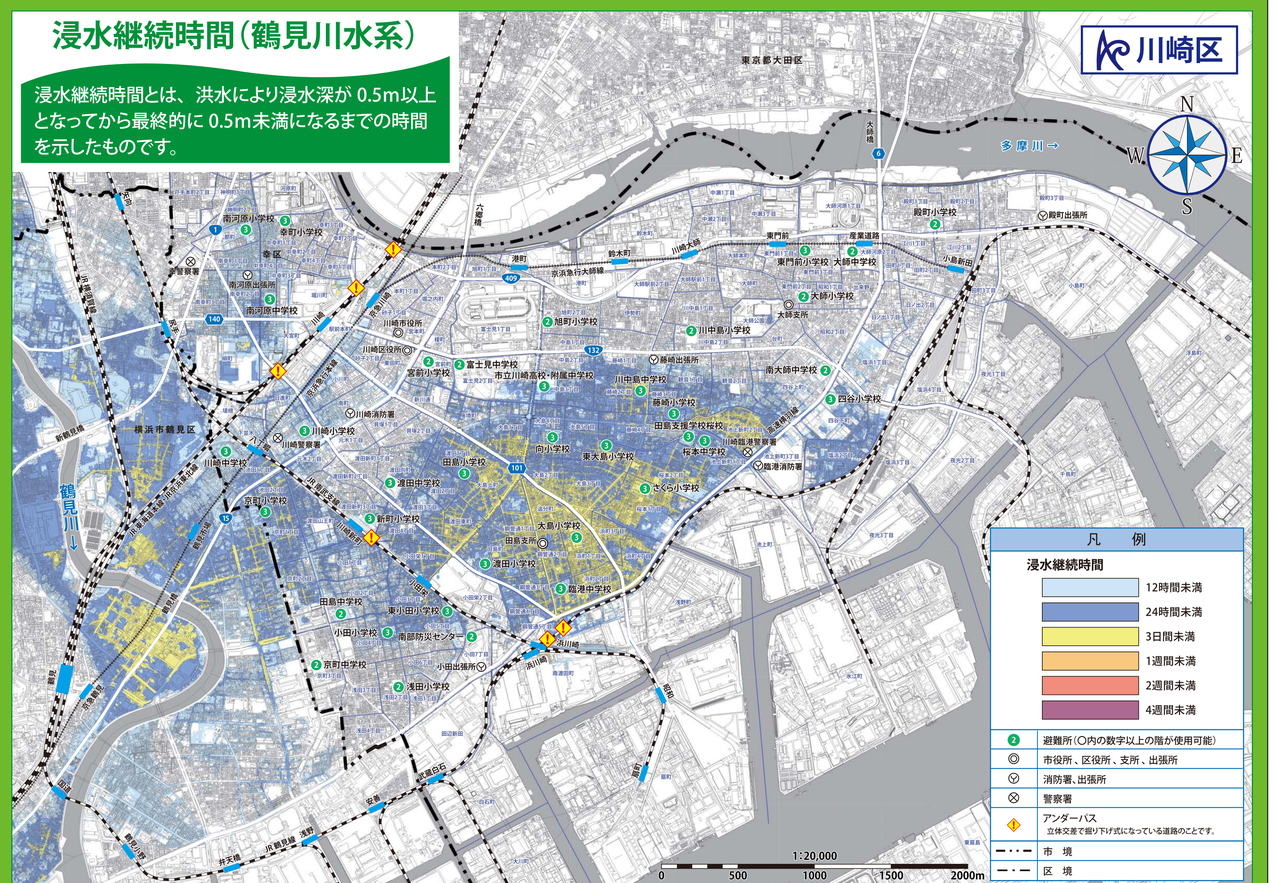
12時間未満
24時間未満
3日間未満
1週間未満
2週間未満
4週間未満

2	避難所（○内の数字以上の階が使用可能）
◎	市役所、区役所、支所、出張所
Ⓥ	消防署、出張所
⊗	警察署
	アンダーパス 立体交差で掘り下げ式になっている道路のことです。
	市　境
	区　境

浸水継続時間（鶴見川水系）

浸水継続時間とは、洪水により浸水深が 0.5m以上となってから最終的に 0.5m未満になるまでの時間を示したものです。

川崎区



凡　例

浸水継続時間

12時間未満
24時間未満
3日間未満
1週間未満
2週間未満
4週間未満

2	避難所（○内の数字以上の階が使用可能）
◎	市役所、区役所、支所、出張所
Ⓥ	消防署、出張所
⊗	警察署
	アンダーパス 立体交差で掘り下げ式になっている道路のことです。
	市　境
	区　境

◆この地図の作成に当っては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平29情使、第112号）　●川崎市の承認を得て同市発行の都市計画基本図を複製したものです。承認番号（川崎市指令まち計第100号）